

【評価対象年度 2022年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	デイサービス鶴川		
施設概要	【所在地】町田市鶴川3丁目22番地 【開設年月】1999年4月 【開館日時】月曜日～土曜日(12月31日～1月3日を除く)／8時30分～17時30分 【建物面積】160.00㎡ 【建物内容】デイルーム(70㎡)、調理室(13.8㎡)、相談室(1室) 【建物構造】鉄筋コンクリート造 3階建(うち1階部分)		
設置目的	市内の介護を要する在宅の高齢者等を通所させ、介護保険法に基づくサービス等を提供することにより、その者が尊厳を保持し、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう支援するため。		
設置根拠法令・条例	町田市高齢者在宅サービスセンター条例		
所管部課	いきいき生活部いきいき総務課	問合せ先	042-724-3291
施設ホームページURL	https://www.fukuinkai.or.jp/machida/04.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 福音会	法人番号	1012305000219
指定管理者所在地	町田市野津田町1932番地		
指定期間	2019年4月1日～2024年3月31日		
指定管理業務の内容	介護保険法、町田市高齢者在宅サービスセンター条例に基づき、以下に示す事業を行う。 ・法第8条第17項に規定する地域密着型通所介護 ・法第8条第18項に規定する認知症対応型通所介護 ・法第8条の2第13項に規定する介護予防認知症対応型通所介護 ・法第115条の45第1項第1号ロに規定する第一号通所事業		
利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
職員全体の認知症のケア力の向上(底上げ)を図る	2023年度	研修等を通じてケア力向上に取り組んだ。習熟度テストの平均点が72点から73点に上がった。
地域に住む高齢者向けの活動を行う	2023年度	新型コロナウイルス感染症の影響により開催することはできなかったが、地域団体の活動に職員を派遣し、積極的に参加した。
小学校併設という特徴を生かし、世代間交流を図る	2023年度	新型コロナウイルス感染症の影響により直接的な交流機会は持てなかったが、その都度できることを模索し、交流を図った。

3. 昨年度の課題

内容	地域貢献の項目について、実習生やボランティア受け入れの再開に向けた検討を進める。
----	--

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	「2.選定時の提案内容」について、新型コロナウイルス感染症の影響があったが、可能な範囲での取り組みを模索し、継続できている。 「3.昨年度の課題」について、新型コロナウイルス感染症の影響により中止していたボランティアの受け入れを再開することができた。 「5.サービスの質に関する評価」について、利用者満足度は100%を達成し、利用率も安定していることが確認できた。認知症のケア力習熟度は目標値に届かなかったものの、水準が向上していることが確認できた。 2023年度に向けては、認知症のケア習熟度を高める取り組みを進め、年度目標値を達成してほしい。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	2022年度も毎日感染症対策に取り組み、集団感染を発生することなく運営できた。 利用者満足度は、回収できた回答の全てが「大変満足」もしくは「満足」であり、高い水準を維持することができた。職員の離職率は低く、永年勤務している職員が多いことも満足度の維持に貢献していると思われる。ボランティアの受け入れを感染症対策を実施した上で再開した。長年活動いただいているボランティアも多く、ご利用者・ボランティア本人の双方にとって喜ばしいこととして受け止められている。実習生については、2023年度からの受入再開とした。 小学校との交流は、直接的な触れ合いは出来ないながらもオンラインでの交流やプレゼント交換など可能な範囲で継続し、次年度以降の交流再開に向けて小学校とともに取り組んだ。	

【評価対象年度 2022年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者満足度調査】

調査概要	【調査期間】 2022年12月1日～12月30日 【配布枚数】 35枚 【回収枚数】 29枚 【回収率】 82.9% 【調査方法】 アンケート用紙を配布し、郵送又は回収ボックスを設置して回収した。
------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度	A: 85%以上 B: 70%以上～85%未満 C: 70%未満	91%	100.0%	A

指定期間内における実績(単位: %)

年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	85	87	89	91	93
実績値	95.5	93.9	94.3	100.0	

指標2	評価基準	目標	結果	評価
利用率 (1日あたり平均)	A: 69%以上 B: 59%以上～69%未満 C: 59%未満	80%	63.5%	B

指定期間内における実績(単位: %)

年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	80	80	80	80	80
実績値	63.0	63.5	63.4	63.5	

指標3	評価基準	目標	結果	評価
チェック表による認知症の ケア力習熟度 (職員の平均点)	A: 80点以上 B: 60点以上～80点未満 C: 60点未満	80点	73点	B

指定期間内における実績(単位: 点)

年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	65	70	75	80	85
実績値	68	70	72	73	

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	概ね水準どおりである。 利用者満足度は100%を達成し、調査票の回収率も5.1ポイント増加した。 利用率については非常に安定しており、例年と同程度の数値を維持することが出来た。 指標3に挙げられている職員の認知症ケア習熟度は、勉強会や研修の実施により年度毎に実績値が上昇しているが、目標値には届かなかった。個々の実施結果を分析し、施設全体で習熟度の底上げを図るよう取り組んでほしい。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2022年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	平等・公平な取扱い	利用希望者全ての受入	介護度等に関係なく公平に受入れていることを事業報告書で確認。	適
	サービス内容の公開	パンフレット、ホームページなどでサービスの内容を公開	パンフレット、ホームページでサービス内容を公開していることを各種媒体で確認。	適
施設・管理運営方針	適正な自己評価	定期的な実施	定期的な自己評価を実施していることを東京都の自己点検票で確認。	適
	設備機器安全管理・保守点検	機器に応じた点検の実施	自動ドア、厨房機器、受水槽等の点検実施を保守点検表で確認。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報の適切な保管	保管場所のセキュリティを確保	紙は鍵付保管庫、電子データはPCにパスワードを設定していることを事業報告書で確認。	適
	情報公開の制度を周知	利用者等に制度を説明	情報公開制度について利用者やその家族に説明していることを事業報告書で確認。	適
要望対応	対応記録の共有	要望・苦情記録簿等による情報共有	要望・苦情について共有していることを「要望・苦情記録簿」で確認。	適
	苦情の発生抑制のための対策	相談窓口の周知	事業所内にポスターを掲示し、相談窓口や第三者委員会について周知していることを事業報告書で確認。	適
危機管理	緊急時に備えた体制	マニュアルに沿った指導訓練の実施	地震・火災避難訓練を実施していることを防災訓練計画書及び報告書で確認。	適
	リスクへの対応能力	保険等への加入	利用者の傷害補償、職員等の損害賠償責任保険に加入していることを保険証券で確認。	適
人的安定性	職員の指導育成	計画的な研修の実施	法人全体で年間計画を作成し、研修を実施していることを年間研修計画及び各種研修報告書で確認。	適
	適切な人員配置	法令を遵守した人員配置	職種毎に適正な配置をしていることを業務日誌で確認。	適
管理経費の縮減	管理経費の縮減に向けた取り組み	光熱水費や消耗品などの経費の縮減	節電行動計画書に基づく光熱水費の節減や、法人のスケールメリットを生かした物品購入等を行っていることを事業報告書で確認。	適
	職員への周知・啓発	職員への周知・啓発の実施	光熱水費の使用について職員に周知・啓発していることを節電行動計画書で確認。	適
地域貢献	地域教育機関等との交流	実習生や仕事体験・ボランティアの受け入れ	ボランティアを延べ91人、実人数で42人受け入れたことをボランティア受入状況表で確認。	適
	市民雇用	町田市民の割合が50%以上	職員26人中24人の92.3%が町田市民であることを職員住所一覧で確認。	適

【評価対象年度 2022年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年1月25日に指定管理者の法人本部にてモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2023年1月25日に指定管理者の法人本部にてモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	各項目について、概ね記録書類が整備されており、要求水準を満たしていることを各種根拠資料にて確認できた。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2019		2020		2021		2022		2023	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	利用料金	61,194	54,817	56,595	59,432	59,744	58,187	60,933	58,476	62,145	
	自主事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	2,515	2,774	2,941	2,028	2,515	3,441	2,515	1,729	2,515	
	計	63,709	57,591	59,536	61,460	62,259	61,628	63,448	60,205	64,660	0
支出	人件費	42,685	43,166	43,882	44,695	43,085	43,476	43,285	44,110	43,485	
	維持管理経費	12,720	11,933	13,013	12,495	12,720	13,373	12,720	12,550	12,720	
	自主事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	8,304	2,492	2,641	3,434	6,454	3,721	7,443	2,947	8,455	
	計	63,709	57,591	59,536	60,624	62,259	60,570	63,448	59,607	64,660	0
総計(収入-支出)		0	0	0	836	0	1,058	0	598	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	-0.6	-2.0	2.0	2.0	
負債比率	37.8	20.0	20.8	18.6	

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できていた。